

SOWER

ソア=種まく人

No.37
March 2011
財団法人
日本聖書協会

特集 聖書協会世界連盟の歴史 Part 2 「UBSの一員としての日本聖書協会」1946年—2010年



2011年3月1日発行
「年2回発行」

発行・財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5-1 聖書館ビル
電話 03-3567-1988 FAX 03-3567-4451
振替 00160218410

振替 00160218410

永遠のベストセラー「聖書」が、はじめてからおわりまで、やさしく読みやすい絵本になりました。

みんなの絵本聖書 全36巻できました。

初めての聖書を、
やさしく分かりやすい
絵本で楽しめると評判の
「みんなの聖書・絵本シリーズ」。
旧・新約聖書全巻36冊、
色どりゆたかに完成しました。
読み聞かせることで、聖書の世界が
いよいよ実感できます。



みんなの聖書
全36巻
絵本シリーズ

定価 各巻 1,000円(税込)

読み聞かせがますます楽しく。

『聖書 新共同訳』準拠

◆みんなの聖書・絵本シリーズ
(36巻セット)

文：日本聖書協会 絵：藤本四郎(旧約)、杉田幸子(新約)
サイズ：210×250mm、上製本、オールカラー30ページ
1巻～36巻セット定価 36,000円(税込)
※36巻はそれぞれ1巻ずつでもお求めになれます。

★36巻セットをお求めの方に

絵本聖書特製レジャースーツを
もれなくプレゼント。サイズ：縦600×横900mm

絵本聖書全36巻のストーリーを、わかりやすく表現
した、丈夫な造りの特製レジャースーツです。お子様
とのピクニックや遠足に。また、すごろくとしても楽し
めるようデザインされています。

■お求め、資料請求はお近くのキリスト教専門書店まで



財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル
TEL.03-3567-1987 FAX.03-3567-4451

<http://www.bible.or.jp> ホームページからもご注文いただけます(送料別途)

財団法人 日本聖書協会のホームページ
<http://www.bible.or.jp>

編集協力=雑賀編集工房
デザイン=株式会社 デザインコンビビア

印刷=株式会社 高速オフセット



歴史重なる町 ベト・シヤン

ベト・シヤンはイズレエルの谷の東端に位置し、ヨルダン溪谷沿いの道と交わる重要な町として古代から栄えました。背後の遺跡丘では、エジプト、カナン、ペリシテ、ユダヤ人の神殿やビザンチン時代の教会跡などが発掘されています。ギルボア山でペリシテ軍との戦いに敗れたサウル王と息子たちの遺体は、この城壁にさらされました（サム上三・一〇）。紀元前四世紀、ヘレニズム時代にはスキトポリスと呼ばれ、ローマ帝国に占領されると、十都市連合デカポリスの首都となります。イエス・キリストの時代には、ローマ軍駐屯都市としてガリラヤ地方で最大の町となります。イエスもガリラヤ湖とエルサレムを行き来する途中、この町で休息されたことでしょう。ビザンチン時代にはキリスト教徒の町となり、大司教の座が置かれ、遺跡丘の上にあった神殿は教会に作り変えられました。麓に近年発掘されたのはローマ時代の町並みです。七〇〇〇人収容の野外劇場、浴場、神殿、列柱街路と商店街、少し南に戦車競技場などが見られます。遺跡丘の北で発掘された教会遺跡の床モザイクは、ぶどうの収穫風景などを描いた楽しい図柄ですが、一般公開されていません。

巻

頭

聖

句

あなたはいかに幸いなことか
いかに恵まれていることか。
妻は家の奥にいて、豊かな房をつけるぶどうの木。
食卓を囲む子らは、オリーブの若木。
見よ、主を畏れる人はこのように祝福される。

（詩編128編2―4節）

久世了

くせ さとる
明治学院学院長

神はノアとその息子たちを祝福して、「産めよ、増えよ、地に満ちよ」と言われた（創世記9・1）。また神は、自分の独り子をも惜しまなかったアブラハムに、「あなたの子孫を天の星のように……増やそう」と約束された（同22・17）。聖書はこのように、信ずる者への神の贈り物として「子孫繁栄」があることを示している。上掲の聖句は、同じことを詩的に美しく詠いながら、愛情あふれる家庭生活が、神と人との間の真の「平和」であることを教えていると言えよう。

CONTENTS

SOWER No.37 2011

- 2 ソア37号発行によせて
BS NEWS 渡部 信
- 3 特集
聖書協会世界連盟の歴史
Part 2「UBSの一員としての日本聖書協会」
1946年―2010年
編集部
- 8 聖書セミナー⑮ 小河 陽
新約聖書における弟子
——その在り方と振る舞い
- 10 人物と聖書② 鈴木範久
坂田祐と聖書
- 12 エッセー④ 根田祥一
和解の福音を分かち合うテーブル
- 14 Bible Guide
みんなの聖書 マンガシリーズ 5巻完結
- 15 JBS情報
バイブルハウス南青山
イベントのご案内
- 16 手話訳聖書支援パートナーを
求めています！
- 17 聖書図書館蔵書シリーズ⑨
舊約全書
ブリッジマン―カルバートソン訳（漢訳）

表紙の言葉

青山学院大学青山キャンパスにある間島記念館が今回のモチーフとなっています。ローマ神殿を思わせる建築様式で、一度関東大震災で倒壊したものの、その後中央図書館として再建されたとのこと。この学院のポスターなどにもたびたび使用されるように、シンボリック存在のようです。（絵・文＝佐藤百合子）



聖書協会世界連盟の歴史

Part 2 「UBSの一員としての日本聖書協会」 1946年—2010年

2010年の世界大会の参加者



アメリカ聖書協会のエリック・ノース総主事が提示した聖書協会世界連盟（UBS）事務所の働きは、その後も時代の変化に対応しながら、各国の聖書協会の働きを円滑にするために機能しています。一九四六年、六つの加盟国から始まった聖書協会世界連盟は、現在、一四七の加盟国が二〇〇以上の国と地域において共に協力しながら、神のみ言葉を届けるという使命を達成すべく尽力しているのです。

日本聖書協会は、一九四九年に聖書協会世界連盟に加盟しました。ニューヨークで開催されたこの年の総会*は、UBSの基礎を固めました。UBS設立から一〇年経った五七年には、二四の聖書協会が加盟していました。その後、六三年には第八回UBS総会が日本の主催で箱根において開催され、後のカンタベリー大主教のコーガン総裁、戦時中に尽力したベガン第二代総主事をはじめ、加盟聖書協会の代表が集い、初めてUBSが加盟全協会の聖書頒布に世界的規模で責任を負うことが表明されました。「新時代への神の言葉」を標語とし、「すべてのクリスチャン・ホームに一冊の聖書、すべてのクリスチャンに少なくとも新約聖書一冊、識字者すべてに少なくとも分冊一冊、すべての教会員

● 始まりは六つの加盟国から

ソア37号発行によせて

2011年を迎え、皆さまもそれぞれ新しいビジョンを抱きながら歩まれていると思います。ここにソア37号をお届けできることを感謝いたします。

今回の特集は聖書協会世界連盟の紹介の後編です。昨年の聖書協会世界連盟の世界大会をはじめ、さまざまなキリスト教の大会に出席して感じることは、マスメディアの迅速化、グローバル化が否応なしに押し寄せ、人々の意識もまったく括弧にぐくれないほど多文化、多様化していることです。その中で日本聖書協会はどうしたら聖書の言葉を神からのメッセージとして人々にお届けできるか。この課題に取り組むことが、私たちに与えられた使命だと思っています。

ここ1年の感想として、南アメリカとアジアは経済的な発展が急速なのに比べ、アフリカはいまだ政治的にも経済的にも低迷、混迷していることが分かりました。日本聖書協会はこれらの国々を今後も支援していく方針です。また日本国内では新しい翻訳作業が本格的に始まり、次世代に活用されるべき聖書の翻訳作業を、聖書の言葉のひとつひとつを大事に扱いながら進めていきたいと思っています。

新しい時代の困難に多くの日本の教会が出会う中で、日本聖書協会は、力強く宣教の働きが行われるよう、陰から応援してまいりたいと思いますので、どうぞ私たちの働きのためにもお祈りください。



財団法人 日本聖書協会

総主事 **渡部 信**
わたべ まこと

BS NEWS

「マダガスカルと ハイチに」

2010年には、5月にエジンバラ100周年記念世界宣教会議・東京大会、10月に第3回ローザンヌ世界宣教会議が行われました。共に新しいキリスト教の宣教課題にチャレンジした大会であったと思います。

また、7月にアフリカのマダガスカル共和国の聖書協会を訪れる機会を得ました。マダガスカルでは、1日の平均所得がひとり当たり2ドルで、年間収入が5万円です。ヨーロッパの経済危機によってアフリカの治安は悪くなる一方で、昨年、軍事クーデターが起こりました。マダガスカルは日本より2倍の面積を持っていて、2000万人の人々が暮らしています。国民の半分は祖先崇拝をしていますが、残り半分はキリスト教徒で、なんと1000万人もいるのです。日本のクリスチャン人口の10倍です。日曜日には小さな教会堂が子どもや大人でいっぱいになります。交通手段が整っていないので、車のない人は徒歩で朝早く家を出発し、教会に到着するまで2、3時間かかります。礼拝時間は3、4

時間もあり、いつ終わるのか分からないほどです。その後、食事を共にします。日曜日は丸1日使ったの礼拝日なのです。日本聖書協会はこのマダガスカル聖書協会に対して、貧困者に安価な聖書を頒布する計画に、2011年度、約700万円を支援する約束をしました。

また、大地震の被害を受けたハイチ共

和国も訪問しましたが、ここはカリブ海で最も貧しい国で、やはり1日の平均所得がひとり当たり1、2ドルです。被災者はいまだテント生活を送っています。しかし、距離的に近いアメリカで教育を受けた高収入の人々との間に経済的格差があり、賄賂なしには国内政治がうまく機能しないとのこと。これは人災です。皆さまの募金100万円をハイチ聖書協会にお届けしました。災害時に韓国の教会のクリスチャンがすぐ募金を携えて、現地に多くの奉仕者を派遣してくれたそうです。



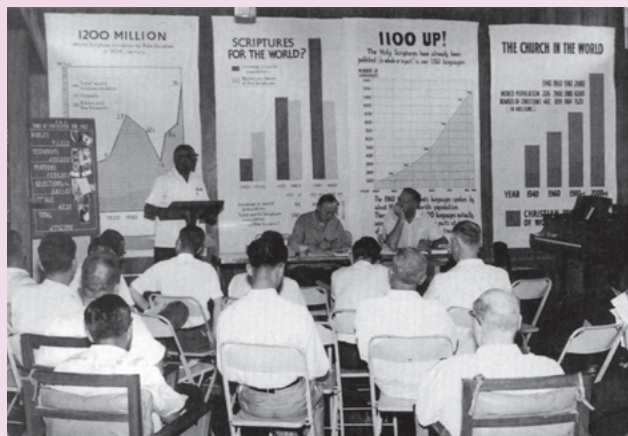
ハイチ聖書協会へ1万ドルの献金を贈呈



マダガスカルでの記者会見



モスクワの倉庫に納められたロシア語子ども向け聖書（上）と、これらを受け取って喜び現地の教職者たち（下）



1963年5月開催のアジア総主事会議の様子（マニラ）フィリピン



1963年、UBS翻訳コンサルタント協議会の面々



1949年のニューヨークにおけるUBS総会の参加者

が地域に聖書頒布できる機会を作ろう」という大胆な訴えのもと、これまで年五〇〇〇万部であった聖書頒布を、三年後には一億五〇〇〇万部としようと決議した記念すべき総会でした。

二〇一〇年の世界大会まで

相互協力のために生まれたUBSは、加盟聖書協会およびその支社を支援するため、翻訳、財政などの面で協力を進めていきました。一九六四年の会議では、他国に支援できる聖書協会の募金を合算し、必要国へ配分する「ワールド・サービス・バジェット」という制度が提案されました。六六年には、それまでアメリカ聖書協会（ABS）と英国と海外聖書協会（BFB）が担ってきた予算管理もUBS事務所で行うようになり、UBS常任理事会（Executive Committee、後の世界理事会 Global Board）での承認をもって各地に配分されるようになりました。また同年には、全世界が四つの地域（アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ中近東、アジア太平洋）に分けられ、それぞれに地域センターが設置されました。このようにして、地域総主事と地域理事会がその地域内の共通課題に取り組み、UBS常任理事会の提案を国ごとに地域に合ったかたちで遂行できるようサポートする体制も整ったのです。こうした対応は、頒布の拡大に働きの焦点を置くという箱根での決議を具体化するためには必

要不可欠なことでした。

一九六六年、バックヒルフォールズでの会議において、UBS総会は六年に一度開催されることになりましたが、七二年、エチオピアの首都アディスアベバで持たれた会議では、八年に一度の開催と決められました。その後、総会は八〇年にタイのチェンマイ、八八年にハンガリーのブダペスト、九六年にカナダのミシサガで開催され、毎回新しいスローガンとともに時代に即した方針が決められました。さらに、UBSの加盟国が一三〇国余りに増加したことで機構改革が求められ、また国際化や情報伝達の高速化に対応すべく、二〇〇〇年には南アフリカのミッドランドで臨時のUBS総会が開かれました。この総会ではUBSの基本と精神（Identity and Ethos of UBS）が確認され、より効果的な聖書頒布を目指して各国の聖書協会が協力し合うことが声明として採択されました。

翻訳事業での協力も、一九四六年のUBS設立の際に打ち出された方針の一つでした。発足当初からエキユメニカルな働きを理念の根幹に据えていたUBSは、翻訳作業においても一致協力しました。ABSやBFBが、アフリカやアジアなど言語の多い地域に支社を増やしていく中で、各地で翻訳に尽力する宣教師は当時すでに五、六〇〇人いましたが、彼らが作業を効率よく続けるためには、情報や資源の共有も

欠かせませんでした。五〇年に第一号が発刊された「The Bible Translator」は、すべての翻訳者が最新の翻訳学と神学の情報に触れ、互いの疑問や懸念事項を分かち合うための媒体となりました。それまでABSとBFBが別々に発行していた翻訳ガイドも一つにまとめられ、「Translators Handbook」として翻訳者たちに届けられました。それと同時に、UBSとして共有する翻訳方針も構築されていきました。また、翻訳者の作業を学問的観点から助言・サポートする翻訳コンサルタントやコーディネーターの養成にも力を入れるようになりました。

翻訳面で特筆すべき転機も一九六四年に起こりました。UBSは長年、聖書翻訳に関してカトリック教会と何らかの提携をしたいと望んでいました。世界の教会指導者との関係をめぐる協議会が六四年、オランダのドリーベルゲンにおいて開催され、聖書翻訳者の協働を可能とするための標準原則の提案要綱が採択され、六八年にカトリックとプロテスタントの双方に受け入れられました。その結果、各国で共同訳聖書が生まれました。日本聖書協会もこれに倣って共同訳聖書の完成を目指し、カトリック教会とプロテスタント諸教会が一致協力して誕生したのが「新共同訳」（一九八七年発行）です。

二〇〇四年、UBS創立二〇〇年を記念して世界大会が発祥地のウェールズで、続いて二〇

年九月二〇日から二四日にかけて韓国ソウルで開催されました。「この世の命——神のことは（God's Word—Life for the World）」というスローガンのもと、約四〇〇人へのぼる総会代議員の出席がありました。この大会でUBSの新総主事に、ミラー・ミロイ氏（二〇〇四年）の後任として、マレーシア出身のイギリス人マイケル・ペロー氏が二〇一一年一月から就任することが決まりました。

日本が世界に大きく協力する時代へ

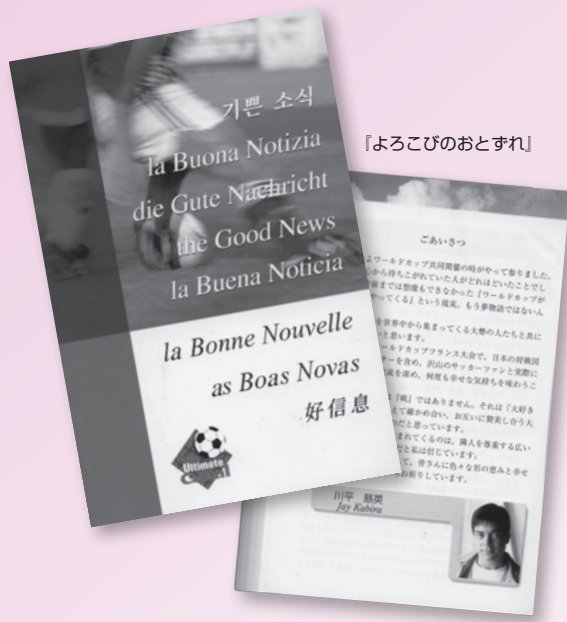
さて、UBSの協力事例の一つとして、中国の聖書印刷工場の建設が挙げられます。話はやや遡りますが、文化大革命で荒廃した中国の教会を支援するため、印刷工場を建設することが、UBSと中国政府および中国基督教两会との間で合意され、一九八六年、UBSは世界に募金を呼びかけました。UBS加盟当時の日本はBFBやABSからの支援を受けていましたが、戦後の経済成長とバブルの時代を経、また、募金委員の先生方の努力と募金者の懸命な支援により、約一億円（当時で六二万五〇〇〇ドル）を献げることができました。これは、世界の募金総額七二六万六〇〇〇ドルの中で、アメリカ、西ドイツに次ぐ額でした。

続いて一九八九年のベルリンの壁崩壊後、東欧・旧ソ連地域において聖書を求める声にもU

年	UBSの主な動き〔総会を中心に〕	海外と関わるJBSの具体的な活動
1946	英国エルフィンズワードにて聖書協会代表者会議が開催される。各国聖書協会の総合機関として「聖書協会世界連盟」United Bible Societiesを設立する。	
1949	UBS総会がニューヨークにて開催され、日本聖書協会、UBSに加盟。世界における聖書頒布数が1億冊を突破。	
1961		JBSがインドネシアに新約聖書1万冊贈呈。
1962	(第2バチカン公会議開始～65年)	年末から翌年にかけてインドネシアに新約聖書10万冊贈呈。
1963	UBS第8回総会（箱根）『 新時代への神の言葉 』 UBSが加盟全協会の聖書頒布に全世界的規模で責任を負うことを表明。	以後も、インドネシア、フィリピン、パキスタン、韓国などへの協力は継続し、特に1960年代後半から70年代前半にかけては、聖書、聖書本文用紙、表紙クロス、花布や金箔などの製本資材をJBSから援助していた。
1964	世界の教会指導者との関係をめぐる協議会開催（ドリーベルゲン）。オランダ「ドリーベルゲン宣言」採択。「ローマ・カトリックとプロテスタントの聖書翻訳者の協働を可能とするための標準原則の提案要綱」が1968年に双方に受け入れられ、各国での共同訳聖書を生み出すこととなる。ワールド・サービス・パッケージ（加盟BSの募金を合算し、必要国へ配分する制度）確立。	 インドネシア向け聖書の製本作業をする人々と聖書の山
1966	UBS総会（ペンシルベニア、バックヒルフォールズ）機構改革を決議（総会、地域会議、総委員会、執行委員会の取り決め）。63年からの標語に、副題「 常に新しい言葉を、新しい読者に 」が加わる。	エキュメニカルな潮流を背景に、UBS主催、JBS協賛「国際聖書翻訳者研修会」開催（八王子）。 
1969		財政自立「受ける協会から与える協会へ」の姿勢強化——予算の中に海外聖書協会への献金も組み入れる。
1970	(日本では、この頃の標語に「 現代に語る神の言葉 」を使用)	「共同訳聖書実行委員会」発足、UBS発行のThe Greek New Testamentの最新版（修正第3版）を、新約聖書の底本に採用した。
1972	UBS総会（アディスアベバ）エチオピア『 神の言葉に語らせよう 』	
1975	UBS常議員会（京都）	
1977		
1980	UBS世界大会（チェンマイ）タイ『 神のことば すべての人に開かれて 』	 1977年、バングラデシュに贈った「バイブル・バン」
1986	2月 UBS、中国のキリスト者の窮状回復を援助するために世界に募金を募る。(1987年12月、愛徳印刷廠開所として結実)	UBSの提唱する「青少年に聖書を普及する運動」を受け、JBSでも活動開始。
1987		9月『聖書 新共同訳』発刊。奉献式にUBSアジア・太平洋地域総主事チャン・チョイも出席。
1988	UBS世界大会（ブダペスト）ハンガリー『 神のことば すべての人の希望 』	中国・愛徳印刷会社のための募金1億円達成。
1990		東欧・旧ソ連へ聖書を送る募金開始決定（目標9千万円）。
1992		韓日対照（韓国語：共同訳／日本語：新共同訳）聖書発刊。
1995	ABS主催 グッドウィル・ブック返還式（ニューヨーク） 戦後700万冊の新約聖書を日本に贈った献金者署名簿の上巻（B2判、厚さ14cm、32kg）を、日本からABSに返還した。	 エジプトへ送品したアラビア語聖書
1996	UBS世界大会（ミシサガ）カナダ『 神のことば すべての人のいのち 』	
1997	 日本へ聖書を贈るため米国市民3万8000人が名を連ねた芳名帳「グッドウィル・ブック」 1995年6月、グッドウィル・ブック返還式にて	日本からの支援を一部、資金の代わりに「製品」でささげられたことをとる「国際聖書製作（GSP）」を開始（アフリカ諸国にフランス語聖書2万5千冊贈呈）。以後も、アフリカ大陸の23カ国をはじめ、フィリピン、マレーシア、タイ、チェコ、コロンビアなどへ、14言語18訳44種類にのぼる聖書や音声聖書「バイブルトーク」を送品している。
1999	オポチュニティ21総主事会議（ニューヨーク） UBS、「オポチュニティ21計画」を発表。聖書頒布が不十分な地域を重点的に支援するための募金活動を最重要課題に置いた。	 チェコ語聖書
2000	UBS臨時総会（ミッドランド）南アフリカ 加盟国増加に伴う機構改革の必要性が高まるとともに、国際化に対応するため、4年に1回の総会開催案が提案された。前回総会で増設された9つの地域Regionalは残すが、それらをより広い4つの地区Areaにまとめ、地区理事会を組織。	10月 聖書普及活動125年記念式典開催（東京）、E・マクドナルドUBS総主事が参加。
2002		韓日対照旧新約聖書（新組版 韓国語：改訳改訂訳／日本語：新共同訳）、『よろこびのおとすれ——10言語版ルカによる福音書』発刊。
2004	UBS世界大会（ウェールズ）イギリス『 激動の時代に、変わりなき神のことば 』	
2010	UBS世界大会（ソウル）韓国『 この世の命——神のことば 』	UBS世界理事会が東京で開催される。

表内の赤い字は各総会の標語
The History of United Bible Societies

『日本聖書協会—〇〇年史』および『同一二五年史』、日本聖書協会報、年報を参照



『よろこびのおとすれ』



1985年、愛徳基金会との協定調印式



1987年12月、操業開始時の愛徳印刷会社全景

BSは応えるべく、全世界の聖書協会が立ち上がり、総額五八〇〇万ドル（約八七億円）を目指す募金活動が展開されました。この時も日本では、世界総額の1%の九〇〇万円を目標に据えて募金委員会が発足し、九〇八二万円の献金を献げることができました。彼の地域への支援は今日もなお、より具体的な目的を持って継続しています。

● 二一世紀に入って

二一世紀に入ってUBSは、世界の聖書頒布が不十分な国や地域を支援する「オポチュニティ21」という募金計画を打ち出しました。UBSで集めた募金額と同額を献金するというアメリカのマクレラン財団からのオファーを受け、総額三〇〇万ドルの募金を約四〇〇のプロジェクト支援のために献げました。

翻訳活動に目を転じますと、信仰的にも学問的にも最高レベルを持つ、訓練を受けたUBSの翻訳担当者が、現在、五五〇以上の言語の翻訳に携わっています。資金は支援聖書協会によってまかなわれています。

また、聖書の製作については、韓国、ブラジル、中国など、世界数カ国にUBSの製作拠点があり、同言語の聖書などは、UBSの地域事務所が複数の国からの注文を統括し、効率よく印刷しています。また、教派間の橋渡しとして

も機能しており、カトリック教会、東方教会をはじめ、すべての教派との絆を深めるため、それぞれの本部との対話を頻繁に行っています。たとえば、二〇〇二年に日韓共催で開かれたW杯サッカー大会の折には、韓国聖書協会との共同製作で、『よろこびのおとすれ——10言語版ルカによる福音書』、および新しい組版による『韓日対照旧新約聖書』が製作（韓国にて印刷・製本）されました。特に前者は、W杯のための伝道団体などによって、両国合わせて一〇万冊が頒布されました。

このように、各国の聖書協会は聖書協会世界連盟という組織体制のもとに一致協力して、地の果てにまで聖書のみ言葉を届けるべく奔走しています。UBSに加盟している一四七の各国聖書協会のうち、財政的に自立している他国を支援しているのは四〇ほどです。日本聖書協会は、日本全国の諸教会と個人の会員の皆様による支援と聖書頒布によって、UBSにおいて運営の自立と支援協会としての責任を果たしていますが、ほかの被支援国においてもこのような動きが拡大することが望まれます。「わが国のためだけでなく、世界のために！」という初心を胸に、「御国のこの福音はあらゆる民への証しとして、全世界に宣べ伝えられる」（マタイ二四章一四節）時まで、聖書協会の働きは終わることはないでしょう。

新約聖書における弟子

その在り方と振る舞い

小河 陽

おがわ あきら

関東学院大学教授



弟子の意義

新約聖書においてイエスの弟子たちについて語られることは、意外と少ない。しかしキリスト教は、彼らの活躍を通してこそユダヤ民族の境界を超えて世界宗教へと発展し、われわれの時代にまで続く一大宗教となり得たという事実を考えると、彼らは特筆されてよい重要性を持っている。

弟子の問いは、歴史的な問いであるだけではない。それは「イエス・キリストの弟子であるとはどういう意味か」という、キリスト教的生活態度、生き方を包括する、キリスト教信仰の本質的内容の一つに関わる。しかし、ここでは字数の理由から、一部の歴史的輪郭に限って記すことにしたい。

カリスマに魅せられて

イエスと弟子の関係について、様々な捉え方がある。しばしば持ち出されるのが、ユダヤ教におけるラビと弟子の関係であるが、生業の日常的営為のただ中で、イエスの側から、弟子として自分の「後に従う」ようにと招く出来事は、類似性よりも相違のほうが目

立つ。

それはまた、ヘレニズムの、とりわけ犬儒派哲学者の巡礼教師に心酔して行動を共にすることとも違っている。哲学的真理もまた人間に倫理的決断を促し、その人生を変革し得る神的な質を持っている。だが、それは人間に内在しており、理性を傾けてそれを追求する者には入手可能であり、学習・教育可能な対象である。

それゆえ、ラビでも哲人でも、弟子を魅了するのは教師その人ではなく、教えの内容そのものである。それゆえ、師の権威の源は彼の人格や才能でなく、学びの対象そのものにある。

これに対して、イエスとその弟子の関係はむしろ、聖戦におけるカリスマ・預言者のリーダーへの信徒をプロトタイプとする、一世紀のユダヤ教黙示的預言者や熱心党的リーダーに近い。そのようなイエスの言葉と行動は、弟子たちにとってカリスマ的なメッセージとなり、神的権威づけを伴うのである。

その帰結

「イエスの後に従う」ことは、家族との訣別や所有物の断念、さらには自分の命の危険や殉教をさへ覚悟する行為である。そこに決

行動形態は、若者が中心であったゆえに、そして彼らがイエスにメシア的期待を抱いていたゆえに可能であったのだろう。

イエスの十字架の処刑死は、その期待を木っ端微塵に打ち砕いた。だから彼らのイエス理解には、復活前後に質的な不連続を含む。この不連続は、最近しばしば提案される、復活後の弟子に関する種々の形の心理学的解釈に大きな疑問を投げかける。

宣教的実存

弟子たちは、当時の社会の様々な抑圧や搾取に苦しんでいた圧倒的多数の「貧しい者たち」の中から、近づきつつある神支配の告知の担い手として選び出された宣教者集団である。彼らは単なるイエスの模倣者ではなく、また第一義的に彼の説く神の啓示者でもなく、彼が行った神の国宣教の業の協働者であった。しかし同時に、神の国の実現は、神の民の存在を必須とする。彼ら自身が、その新しいイスラエルたる神の民の基礎として、その中心メンバーであった。

その使命のために彼らは、無一物の放浪生活に身を委ねる巡礼説教にも出かけた。その



※本稿は、二〇一〇年五〜七月に東京福音会センターで開かれた「第26回春の聖書セミナー」の講義内容から、本誌のために改めてご執筆いただきました。

疑論的・学究的な知的営みが働く可能性は小さい。また、そうして実現される個々人の自由も、それ自体では絶対的な固有の意味を持ち得ない。カリスマの担い手——師とその弟子——は、もし彼らが使命に正当であろうとするなら、この世界の束縛の外に立たねばならないのである。日常の要求の外、また日常的家族義務の外に。

したがって、召命意識に基づくイエスの弟子たちの従いと弟子道は、あらゆる束縛からのラディカルな自由が賦与され、常識の制約を打ち破るイエスのカリスマ的個性に依拠していると考えねばならない。彼らの間の信徒とは、我と汝の関係における最も洗練された形であって、それゆえ、それは少数グループの、それも短い期間の関係であり、本来的にイエスの権威の継承は限られた仕方ではしか可能ではない。

しかし弟子・信徒者は、時の経過とともに伝統保護者となる傾向を持ち、師から受け継いだ規範の遺産によって結ばれたと感じる共同体成員の間では、後世に対して、明瞭に規定された「遺産たる教え」としてそれを保持することに努めるようになる。預言的な権威は、次第に学派の長ないし職責の担い手の継承権によって固定化し、制度化された権威となるのである。

これと相俟って、イエスの原弟子たちは、

関東学院を築いた

坂田祐と聖書

鈴木範久

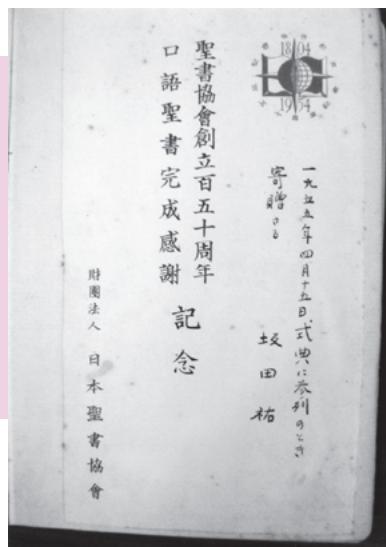
すずきのりひさ 立教大学名誉教授

戦場の聖書講義

日露戦争の激戦地としては二〇三高地がよく知られているが、北部の黒溝台もそれに劣らぬ激戦地だった。第八師団騎兵第八連隊に配属されていた坂田（旧姓中村）祐は、分隊長として約四〇人の部下とともに戦い、辛うじて脱出はしたものの、生存者はわずか六名にすぎなかった。

坂田は、そのような戦場を転戦するなかにも聖書を携行、小冊子のヨハネ伝を部下に配布、「我は復活なり、生命なり、我を信ずる者は死ぬとも生きん……」と講じたという（『恩寵の生涯』、待農堂、一九六六年）。

また、激戦の間にも坂田は絵筆をとりスケッチを描いている。その画帳のなかには日本の農村風景の絵もある。それには「My



晩年愛用の口語聖書

参っていた兵隊がいた。坂田は彼からこれらの書物を譲り受けて熟読、内村に強くひきつけられていく。

聖書の力

前述の画帳に描かれているように、坂田は一八七八（明治一一）年、秋田県の大湯に生まれた。父は会津藩士、母の祖父は白虎隊長であった。会津城の落城により藩主の移封で青森の斗南に移る。廃藩置県により、いっそう困難な生活が始まり、両親はさらに大湯に移り住む。そこで祐は生まれた。高等小学校は卒業を前にして中退し、家の近くの鉱山で働く。



三崎寮長時代

やみがない向学心から、一八歳で家出。東京を目指して働きながらの旅をつづけた。

途中、山形県の鉱山で出会った青年から、坂田の所持する和英辞典の譲渡を求められ、代わりに彼の持っていた聖書を入手する。それが、坂田と聖書との最初の出会いである。

足尾銅山でもしばらく働いた後、東京に着き、陸軍の下士官養成所でもある教導団に入校。つづいて陸軍騎兵学校に進む。そのころ、神田の東京基督教青年会（YMCA）会館前を通りかかり、木村清松の講演を聞いたのが契機となり、東京基督教青年会に入会。つづいてバプテスマを受け、四谷バプテスト教会の教会員になる。

人になれ、奉仕せよ

このあと日露戦争に従軍。現地で読んだ内村鑑三の『後世への最大遺物』などに刺激され、帰国後、第一高等学校に入学、すでに三一歳に達していた。校長は新渡戸稲造であり、同学年には南原繁がいた。南原とともに内村を訪問、そこで信仰には仲間が必要といわれ、南原らと白雨会を結成する。日曜日には、内村の聖書研究会に出席、夜には引き続きバプテスト教会にも通った。内村はこれを認めた。

dearest native providence Oyu Akita, Japan」すなわち「わが愛する故郷日本の秋田県大湯」との題が付されている。隣のページには英文の詩篇第二三篇が記されている（坂田記念館所蔵）。文章からみて欽定訳である。坂田は、戦地に英訳聖書をも持参していたのかもしれない。明治元訳では、「エホバは我をみどりの野にふさせ、いこひの水濱にとまひたまふ」「たとひわれ死のかげの谷をあゆむとも禍害をおそれ」などの句の含まれている部分である。おそらく坂田は、故郷の里山を思い出しつつ、戦争という「死のかげの谷」に立ち向かっていても、エホバの見守りを信じていたと思われる。

戦場における坂田の部下に、内村鑑三の『後世への最大遺物』『求安録』『愛吟』を持



東京帝大卒業論文

第一高等学校を終えると東京帝国大学に入学。ケーベルの教えを受けることのできる哲学科で宗教学を学ぶ。卒業論文の題名は「預言者耶利米亜」、つまり旧約聖書のエレミヤだった。指導教官は旧約学者の石橋智信である。

卒業後は母校、東京学院の教師に就く。同校がやがて中学、高校、大学まで擁する関東学院にまで発展する基礎を築いた。関東学院の校訓は、坂田の定めた「人になれ、奉仕せよ」であり、それも漠然としてではなく、根底にイエス・キリストのあることを絶えず説いた。愛用の聖句は、「おのれ心を治むる者は城を攻取る者に愈る」との旧約聖書箴言一六章三二節だったという。

和解の福音を分かち合うテーブル

根田祥一

エッセー

34

真つ赤なテーブルクロスが掛かった六席のテーブルが、国際会議場の巨大なホールに約七〇〇。各テーブルで分かち合い、論議し、祈り合う顔ぶれは、アジア、アフリカ、中東、ラテンアメリカ、そして欧米と実に多彩だ。その光景に、第三回ローザンヌ世界宣教会議が置かれたこの時代の姿が端的に表されていた。

ローザンヌ運動の三回目の世界宣教会議「ケープタウン二〇一〇」が、一〇月一六日から二五日まで、南アフリカのケープタウンで開かれた。一九一〇年に英スコットランドのエジンバラで、後のエキュメニカル運動や世界教会協議会(WCC)設立の契機となった歴史的な宣教会議が開かれてから一〇〇年。当時、エジンバラ会議に集まった一二〇〇人のほとんどが欧米人だったが、二〇世紀の後半、福音宣教の主体は西欧から非西欧へと急速に転換した。エジンバラ会議一〇〇周年の記念でもあったケープタウン会議には、約四二〇〇人の代表をはじめ、ボランティア、オブザーバーを含め五〇〇人以上が一九八か国から参加した。

ローザンヌ運動の最大の貢献は、ホリスティック・ゴスペル(包括的福音)という「福音理解」にある。福音の霊的側面を強調する福音派と、社会的側面を重視する主流派の間で二極分化していたエジンバラ会議以降のキリスト教界にあって、一九七四年にスイスで開かれた最初のローザンヌ会議は、もう一度それらを統合する視座を示した。その信仰表明「ローザンヌ誓約」は、世界の教会や宣教団体に多大な影響を与え、宣教の理解や実践を聖書的なバランスのとれたものへと方向づけてきた。「ケープタウン二〇一〇」は、そのホリスティック・ゴスペルという福音理解を、さらに具体的に今日的な諸問題へと広げ、深めたと言える。



ローザンヌ運動のスローガンである“Whole Gospel, Whole Church, Whole World”(全教会が全世界に福音の全体を)が今回も踏襲されたが、このうちWorldに関しては、現在のこの世界を“divided and broken world”(分裂し壊れた世界)と位置づけた。世界に住む人々が現実を抱えている貧困や隷属、HIV/AIDS、紛争、差別や迫害、環境などの深刻な諸問題に関心を払ったのだ。それは、福音派も社会的責任を果たすようになったということにとどまらない。それらの分断され損なわれた世界のさまざまな現状に対して、キリストの愛と平和に根ざす「和解の福音」(Ⅱコリント五・一八―二〇「会議の主題聖句」)にこそ答えがあることを明確に打ち出し、また、それがいかなる仕方でも「答え」たり得るのかを模索したところに今会議の特徴があった。

その姿勢はプログラムに反映していた。毎朝、まず神への賛美と礼拝で始まり、テーブルグループでエフエソ書を読み進め、神が何を私たちに語っているのかを分かち合い、その箇所からのメッセージに耳を傾け、さらに各メンバーが属している国の文脈にそれをどう適用するかを話し合う。続く主題講演でも、教えられたことや考えさせられたことをテーブルグループで討議した。そうすることで、個々の社会的な諸課題は、単なる「社会問題」である以上に、聖書の福音との絡みでどう取り扱うのか問われる「福音の問題」であることが浮き彫りにされた。

日本から参加した三五人は口々に、このテーブルグループでの分かち合い、祈り合いが、世界の教会に自分がつながる縮図であることを感じたと言う。そこには、一〇〇年前には当然のように思われていた西欧から非西欧への一方的な福音伝播の方向ではなく、互いにパートナーとして聴き合う今日のネットワーク化された世界が反映していた。ケープタウンで投げかけられた多様で深刻な課題を、今後、世界のそれぞれとところで、互いに連携しつつ、どう受け止め、いかに真摯に向き合っていくか……それが教会に委ねられている。



根田祥一 (こんだ・しょういち)
クリスチャン新聞編集長
日本ローザンヌ委員会委員

2011年2月18日
オープンいたしました

聖書、キリスト教書、
グッズは当店へ
ご用命ください。



写真はイメージで、実際とは異なる
場合がございます

バイブルハウス南青山

落ち着いた空間で、
じっくりと聖書を手にとって親しんでいただきたい…
そのような思いから、日本聖書協会は
聖書専門書店を開店いたしました。
新共同訳・口語訳・文語訳聖書をはじめ、
他の邦訳聖書や外国語聖書まで
聖書なら何でも購入できるだけでなく、
キリスト教書やグッズも扱うお店です。

バイブルハウス南青山
東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル101



営業時間：
月～金曜日11～19時、
土曜日13～19時
日曜日、祝日、年末年始は休業
TEL：03 (6418) 5230
FAX：03 (6418) 5231
e-mail：biblehouse@bible.or.jp



▶外国語聖書の品揃えが充実

英語、韓国語はもちろん、これからのグローバルな時代
に向けて、中国やスペイン、さらに中東、インドなど、あ
らゆる地域の言語に訳された聖書をご用意しております。

▶通信販売もご利用いただけます

ご希望の聖書は、FAX、電話、e-mailでもご注文いた
だけます。他社発行の聖書、キリスト教書もご注文を承りま
す。書名、出版社名、定価、冊数をお知らせください。
お支払いは現金の他にクレジット (VISA、Master等)、図
書カード (未使用のもの。額面以上のお買い物に) をご利
用になれます。

イベントのご案内 聖書と音楽の出会い



大阪

日時：2011年3月5日 (土)
午後2時～4時 (開場1時半)
会場：オーバルホール
(梅田・毎日新聞ビルB1)
出演：沢 知恵 氏 (ピアノと歌)

佐賀

日時：2011年4月16日 (土)
午後1時半～3時半 (開場1時)
会場：佐賀県立美術館ホール
出演：沢 知恵 氏 (ピアノと歌)

新潟

日時：2011年7月上旬
会場：未定
出演：沢 知恵 氏 (ピアノと歌)

この他、金沢 (9月)・名古屋 (10月) 開催予定です。
時間等は変更になることもありますので、詳しくは広報部 (TEL03-3567-1988、メー
ル：info@bible.or.jp) へお問い合わせくださるか、ホームページ (http://www.bible.
or.jp/) のイベント情報をご覧ください。イベントごとに、お申し込みが必要となります。



東京

日時：2011年4月8日 (金)
午後6時半～8時半 (開場6時)
会場：王子ホール (銀座)
出演：ジョン・チャヌ 氏 (ヴァイオリン)

Bible Guide

みんなの聖書 マンガ聖書シリーズ

待望の『預言者』が完成し、
全5巻が揃いました。

新刊

旧約聖書Ⅲ
預言者 (プロフェッツ)
——希望を告げし者たち
画：あずみ 棕

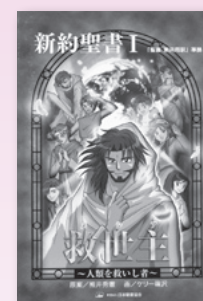
A5判 オールカラー
288ページ
定価1,050円 (税込)



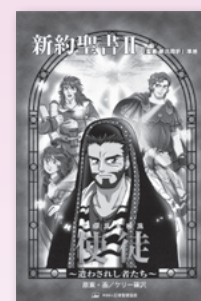
まわりの未信者の方にみことばを勧めたいけれど、
初めから聖書全巻はちょっと……。
そんな時にもお勧めなのがこのマンガ聖書です。
「マンガだから気軽に、一気に読め、
聖書がよくわかる」と評判です。
マンガ聖書に興味を持てたら、
旧新約聖書の本文へ……。
そういった読み方もありますね。
また、全巻発行を記念しての限定版、
専用ケース入り5巻セットも
贈り物、コレクションとしてお勧めです。

既刊 マンガ聖書シリーズ

A5判 オールカラー 288ページ
定価各巻1,050円 (税込)
画：ケリー・篠沢 (新約) / あずみ 棕 (旧約)



新約聖書Ⅰ
救世主 (メシア)
——人類を救いし者



新約聖書Ⅱ
使徒 (アポストロス)
——遣わされし者たち



旧約聖書Ⅰ
創世 (ジェネシス)
——光を受けし者たち



旧約聖書Ⅱ
王国 (キングダム)
——国を建てし者たち

マンガ聖書シリーズ 専用ケース入りセット 限定版



プレゼントや
コレクションに最適な
専用ケース入り
セットです。

5巻セット定価
5,250円 (税込)

聖書図書館蔵書シリーズ—35

舊約全書 ブリッジマン-カルバートソン訳(漢訳)

(上海・美華書館 1863-64年 4冊版)
縦:29cm 横:17cm



聖書翻訳事業の土台となったモリソン-ミルン訳『神天聖書』(1823年発行)は、改訳され『新遺詔書』(1835-37年)『舊遺詔書』(1838年)として発行。さらに英米系宣教師により改訳され、『舊新約全書』(分冊)として1854年に発行

され、代表訳と呼ばれた。この代表訳は、ヘブライ語、ギリシア語の原典により、中国語の慣用句、文体、語法を尊重した翻訳である。しかしアメリカ人宣教師たちは、代表訳が中国語の文法を尊重し、原意から遠ざかることに不満を持ち、原典尊重の方針を立て、E. C. BridgmanとM. S. Culbertsonが中心になって改訂を行い、『新約全書』は1859年、『舊約全書』は1863-64年に完成・発行した。

この分冊版聖書は、アメリカ聖書協会の指定聖書となった。文体は生硬で難しかったが、原文を正確に知ろうとする人々に読まれた。明治訳聖書の翻訳で参考とされた漢文聖書はこの聖書であり、宣教師と日本人助手との理解の媒体となり、大きな影響を与えた。



聞こえない方の心に福音が響くことを願って 手話訳聖書支援パートナーを求めています! 共に手話訳聖書の完成を目指しましょう!

生まれて初めて覚え、日常的に使う言語を「母語」と言いますが、日本で生まれ育ちながら、いまだに母語の聖書を持たない方々がおられるのをご存じでしょうか。生まれつき耳の聞こえない方、あるいは、幼児期に聴力を失った方の多くは、「手話」を母語にされています。日本語は、「聞く」という経験のないまま学習して覚える第二言語なのです。手話を母語とされている方々には「手話の聖書」が必要です。手話訳聖書が一日も早く完成するように、パートナーとなってお祈りとご支援をいただけますようお願い申し上げます。

手話訳聖書DVD

★1口10,000円の年会費で完成までお支払いいただけます。

旧・新約全巻の手話訳は15年にもわたる大事業であり、世界のどこでもまだ達成されていません。完成のために継続的なご支援をぜひお願いいたします。

★パートナー様には手話訳聖書DVDをお届けいたします。

お申し込み時には既刊の手話訳聖書全16巻をプレゼント。そして今後、新しい手話訳聖書DVD発刊のたびに、2枚を無料でお届けいたします。どうぞ手話研究に、手話の礼拝・集会にご活用くださり、ご意見をお聞かせください。



※皆様のご支援により、1巻100円で頒布されています。

現在までに発刊された『手話訳聖書』すでに11書16巻が完成し、頒布されています。

- 創世記1～15章
- 創世記16～22章
- 創世記23～28章
- 創世記29～35章
- 創世記36～42章
- 創世記43～50章
- ヨナ書、ルツ記
- マタイによる福音書1～10章
- マタイによる福音書11～20章
- マルコによる福音書
- 使徒言行録1～14章
- 使徒言行録15～28章
- ガラテヤの信徒への手紙
- フィリピの信徒への手紙
- テサロニケの信徒への手紙 一・二
- ヤコブの手紙

JAPAN BIBLE SOCIETY
財団法人 日本聖書協会 募金部
〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1
TEL 03-3567-1980

パートナーへのお申し込みには、綴じ込みの申込用紙をご活用ください。お問い合わせは募金部までどうぞ。

郵便振替 00160-2-18410
銀行振込 三井住友銀行 京橋支店(普)6552744
口座名: (財)日本聖書協会

ホームページからもお申し込みいただけます。

アドレス ▶ <http://www.bible.or.jp/collection/col02.html>

Sign language translation Bible

編集後記

春本番に向け、いかがお過ごしですか。今号では「聖書協会世界連盟(UBS)の歴史」パートIIを特集し、簡易年表も添えました。各世界大会の詳細については、スペースの都合上触れられませんが、いつも世界中の多くの方々から聖書をお届けするため、UBSはさまざまな課題に取り組んでまいりました。これまで日本聖書協会が、国内の聖書頒布はもとより、UBS内の支援国として海外の聖書頒布活動を40年にわたって続けられてきたのも、皆さまの献金に支えられてきたおかげです。

この二月、「バイブルハウス南青山」という日本聖書協会直営の書店が誕生しました。今号表紙に描かれた青山学院の隣りのブロックにある小さなお店です。お近くにお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。

社会のニーズに対応して今後とも皆さまのお役に立てるよういっそう努力してまいる所存ですので、よろしく願います。



この印刷物は適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」を使用しています。